



# ぶら研「すんくじら」

令和6年度 志和池小 校長室からぶらっと研修 3 5月27日 文責 田爪



1年生でもこんなに上手に発表でき、また聞けるようになっていきます。形式的に体を向けているだけではありません。「聞きたい」という気持ちが表情にも表れています。

発表に対して、「これがよかった」等の反応(レスポンス)があります。その反応が次の発表につながっています。

普段から続けていけば力がつくはず。

## 子どもたちが主役の授業に向けて

「わかりましたー。」を言わない授業 「なぜ」を問う授業  
ゆっくり、じっくりと発問

うなずきながら、相づちを打ちながら…聞くようにさせましょう。

驚きの声を出してもいい!

「ああ」「なるほど」「うーん」「あ、そうか」

同じなら、「おなじです」と言って手を上げさせましょう。

→「あなたの説明を聞いてみたいな。」

学習形態の工夫を! 子どもたちが形態を選択するパターンも

タブレット端末の活用は当然の考えで

## 認め、褒め、励まし、伸ばす教育を!

「よくがんばっていますよー。」

先日、事務室から聞こえてきました。保護者との電話での言葉です。これを聞いた保護者はうれしいでしょうねえ。きっと子どもにも間接的に伝わるだろうし、こういう肯定的な見方をすることは無意識に子どもを励ましているでしょう。

こういう言葉を、志和池小全体で増やしていきましょう。